

- 問1 インドネシアなどの赤道に近い低緯度地域に位置する島嶼部では、伝統的に「高床式住居」と呼ばれる家屋が見られます。この住居が、床を高く作っている主な理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
- 針葉樹の丸太を積み重ねることで、冬の厳しい寒さから身を守るため。
 - 羊毛のフェルトを壁に用いることで、移動がしやすい構造にするため。
 - 乾燥した気候において、日干しれんがの厚い壁で外の熱気を遮断するため。
 - 風通しを良くすることで、現地の厳しい湿気や暑さを和らげるため。
- 問2 7世紀に西アジアで興り、その後、北アフリカや中央アジア、さらには東南アジアのインドネシアなどへ広く普及した宗教を何といいますか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- キリスト教
 - ユダヤ教
 - イスラム教
 - ヒンドゥー教
- 問3 地中海性気候の地域において、夏季の降水量が極端に少なくなり、高温で乾燥した気候となる理由として最も適切な説明はどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- 夏季に亜熱帯高圧帯の影響を受けるため
 - 夏季に偏西風の影響が強まり低気圧が停滞するため
 - 赤道低圧帯の影響で乾燥した空気が流れ込むため
 - 寒流の影響で上昇気流が発生しにくくなるため
- 問4 アメリカ合衆国は世界最大のトウモロコシ生産国ですが、その生産と流通に関する背景を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- 世界的な健康志向の高まりを受け、輸出用ではなく主に自国内での生食用として消費されている。
 - 中西部の「コーンベルト」で大規模に栽培され、家畜の飼料や燃料用エタノールの原料として利用される。
 - アジア向けの米の輸出を補完するため、カリフォルニア州の地中海性気候を利用して生産されている。
 - プランテーションでの労働力不足を補うため、主に中国からの季節労働者に依存して生産されている。
- 問5 とうもろこしの主要生産国のうち、北半球に位置するアメリカ合衆国や中国では、主に九月から十一月にかけて収穫が行われます。これに対し、南半球に位置するアルゼンチンやブラジルにおける一般的な収穫時期の説明として、適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)
- 赤道に近いため季節の変化がなく、北半球と同じ九月から十一月に収穫が行われる。
 - 日照時間が最も長くなる現地の夏にあたる十二月から一月にすべての収穫を終える。
 - 北半球とは季節が逆転するため、主に三月から五月ごろに収穫が行われる。
 - 降水量の少ない時期を避けるため、現地の冬にあたる七月から八月に収穫が集中する。
- 問6 南アメリカ大陸の赤道に近い低緯度地域に位置しながら、年平均気温が12度前後と一年を通じて涼しい気候が見られる都市クスコについて、このような気候が形成される主な理由として適切なものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- 標高が非常に高いため、高度が上がるにつれて気温が下がるから。
 - 寒流であるペルー海流の影響を強く受け、地表付近の空気が冷やされるから。
 - 高い緯度に位置しており、太陽からのエネルギーを十分に受けられないから。
 - 偏西風がアンデス山脈にぶつかり、冷たく湿った空気が常に流れ込むから。
- 問7 北半球の高緯度地域に位置し、冬の気温がマイナス20度を下回るような厳しい環境にある気候帯の景観について、その植生の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- 寒さに強い針葉樹が密生し、雪が積もりやすい環境に適応した円錐形の樹形を持つ森林が広がっている。
 - 短い夏の間だけ地表の氷が解け、わずかにコケ類や地衣類が生育するものの、樹木は見られない。
 - 夏季の降水量が少ないため、乾燥に強い背の低い草が広がる草原地帯となっている。
 - 一年中気温が高く雨が多いため、背の高い広葉樹が多層にわたって茂る密林が形成されている。
- 問8 コーヒー豆の主要生産国であるブラジル、ベトナム、コロンビア、インドネシア、エチオピアの5か国における、2010年と2020年の統計的な特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
- アジアに属するベトナムとインドネシアは、いずれも生産量が150万tを超え、ブラジルに迫っている。
 - ブラジルは生産量で圧倒的な首位であり、エチオピアの生産量はこれら5か国の中で最も少ない。
 - 世界的な需要の高まりにより、これら主要5か国のすべてにおいて生産量が10年間で2倍以上になった。
 - 南アメリカのコロンビアは生産量が急増し、2020年にはベトナムを抜いて世界第2位となっている。
- 問9 出生率と死亡率がともに低くなり、人口増加が停滞・安定している国で見られる、各年齢階層の割合が上下で比較的一定な人口ピラミッドの形を何と呼びますか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- つぼ型
 - 富士山型
 - 星型
 - つりがね型
- 問10 1月の平均気温が約10度、7月の平均気温が約25度であり、12月や1月の降水量は100ミリを超える一方で、7月の降水量は極端に少なく数ミリ程度となるような「V字型」の降水量分布を示す雨温図の気候区分として正しいものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- サバナ気候
 - 地中海性気候
 - 西岸海洋性気候
 - 温暖多雨気候
- 問11 多くの発展途上国に見られる人口の状態について、先進国と比較したときの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
- 出生率が死亡率を下回り、国全体の人口が自然減となっている状態にある。
 - 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。
 - 生活水準の向上や家族観の変化により、出生率と死亡率が共に低い「少産少死」の状態にある。
 - 出生率は非常に高いが、医療技術の普及によって死亡率のみが急激に低下した状態にある。
- 問12 イギリスのロンドンには北緯50度を超える高緯度に位置していますが、冬の気温は比較的穏やかです。その要因となる、付近の海域を流れる暖流と、その上空を吹く風の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- 寒流であるカリフォルニア海流と、一年中吹く偏西風
 - 暖流である黒潮（日本海流）と、東から吹く貿易風
 - 暖流である北大西洋海流と、西から吹く偏西風
 - 寒流であるリマン海流と、大陸から吹き出す季節風
- 問13 世界的に人口が増加するなかで、多くの地域で水資源の不足が懸念されています。地球上の淡水の状況から考えて、水資源問題が発生する背景・理由の説明として最も適切なものを1つ選びなさい。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
- 海水淡水化の技術が完成したことで、かえって河川や湖などの淡水資源が急激に枯渇したため。
 - 人類が手軽に利用できる淡水の割合が全体のごくわずかであり、地域による水資源の偏りも大きいため。
 - 地球上の全水資源の約90%を占める淡水が、特定の発展途上国だけに集中して存在しているため。
 - 淡水資源は世界各地に均等に存在するものの、気候変動によって海水の塩分濃度が急上昇しているため。